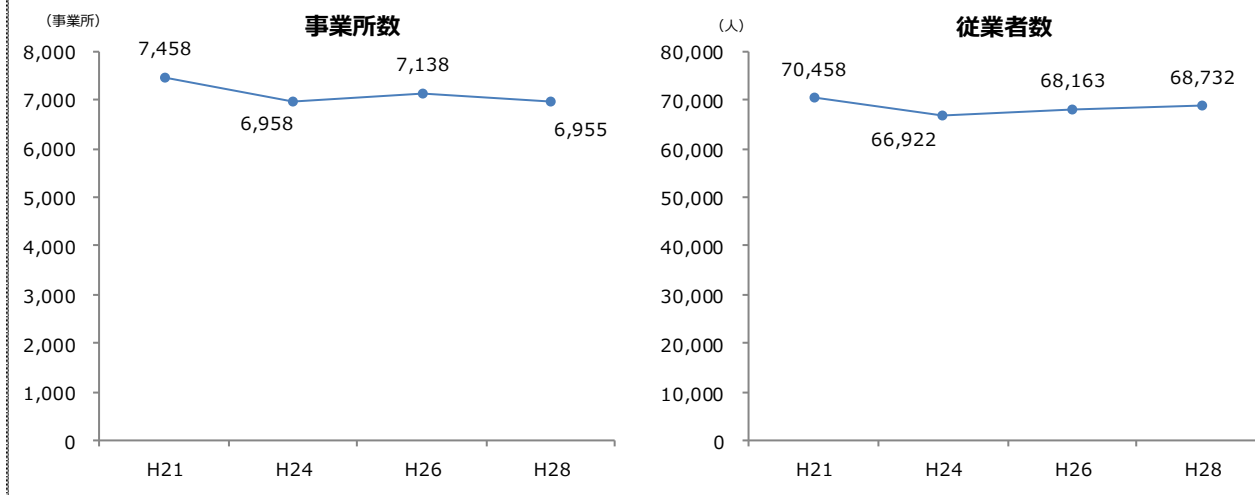


【商工業分野】

参考資料

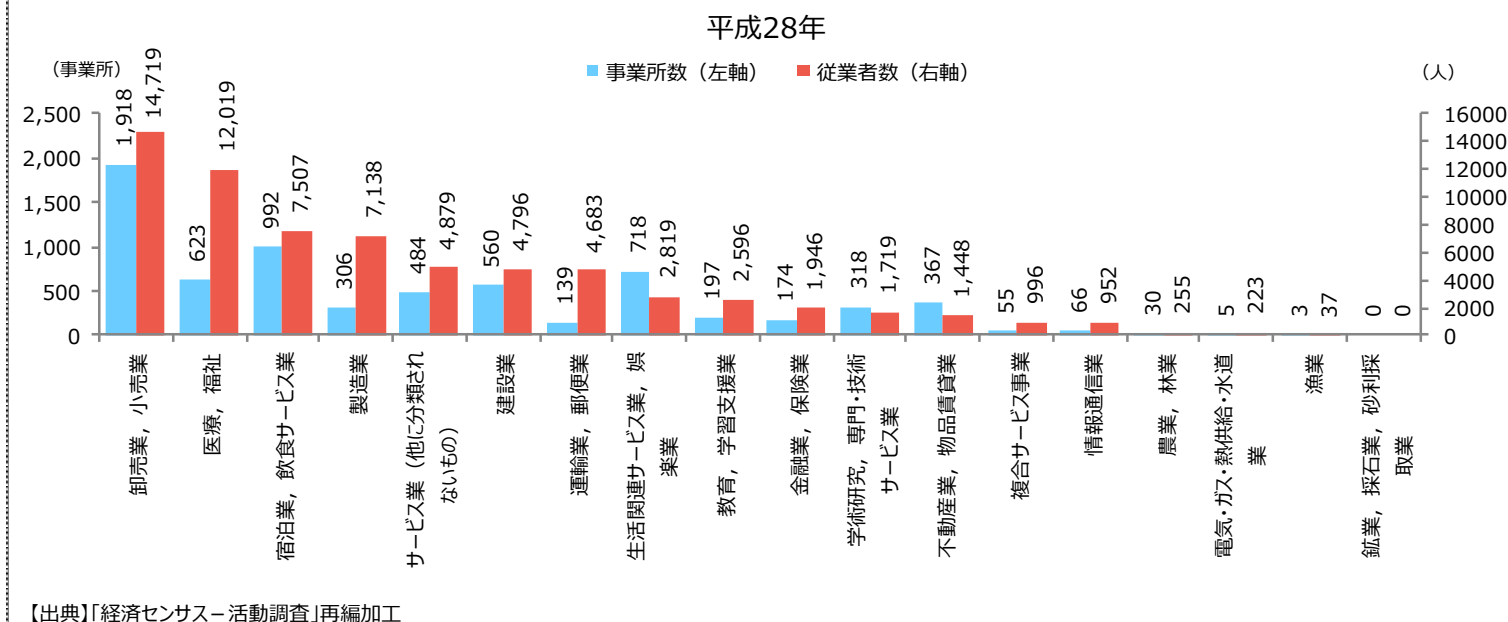
○全体

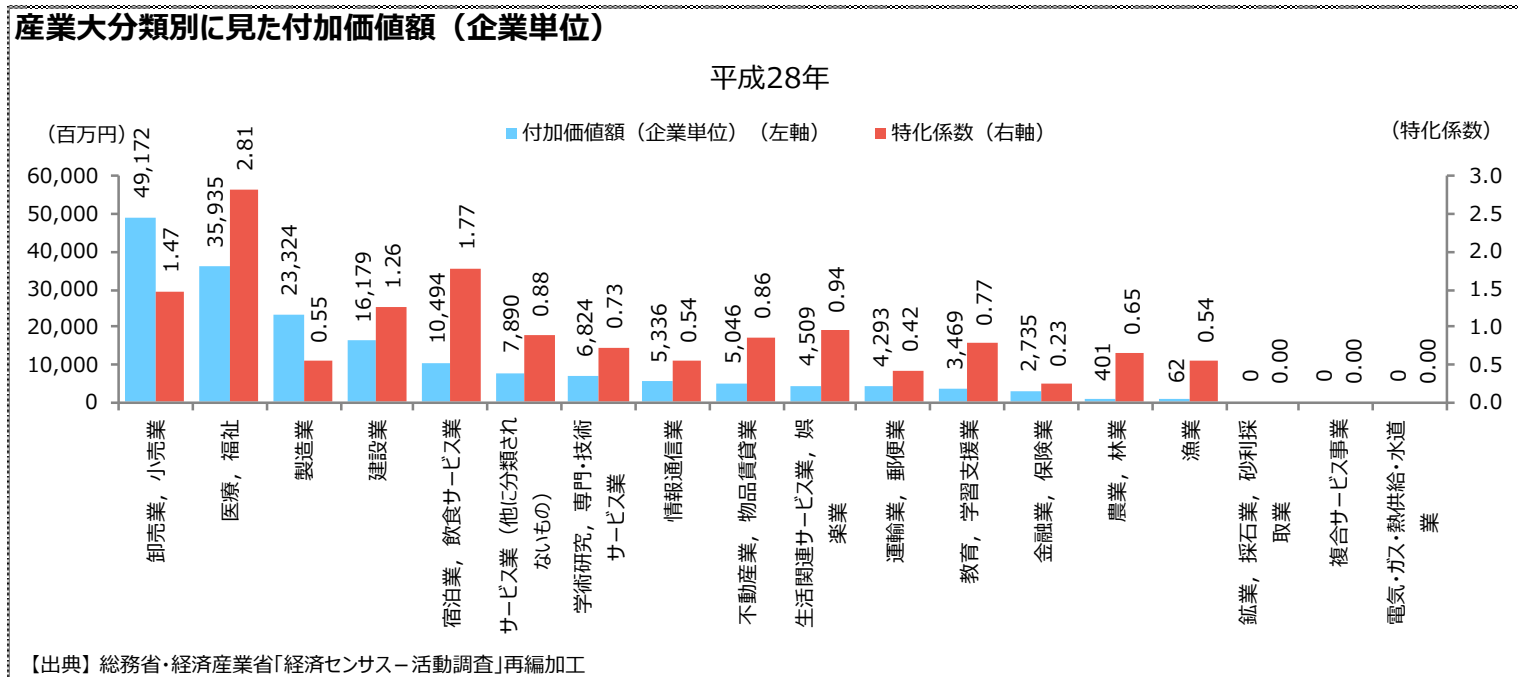
米子市の事業所数・従業者数の推移



【出典】H21・H26「経済センサスー基礎調査」再編加工、H24・H28「経済センサスー活動調査」再編加工

産業大分類に見た事業所数と従業者数（事業所単位）



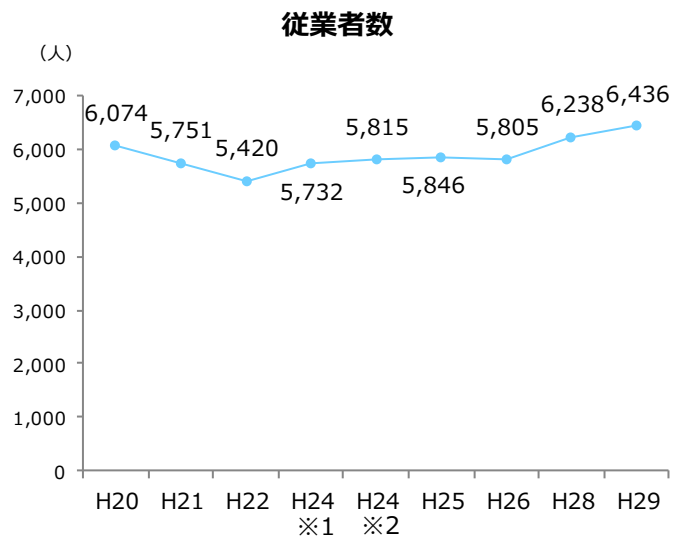
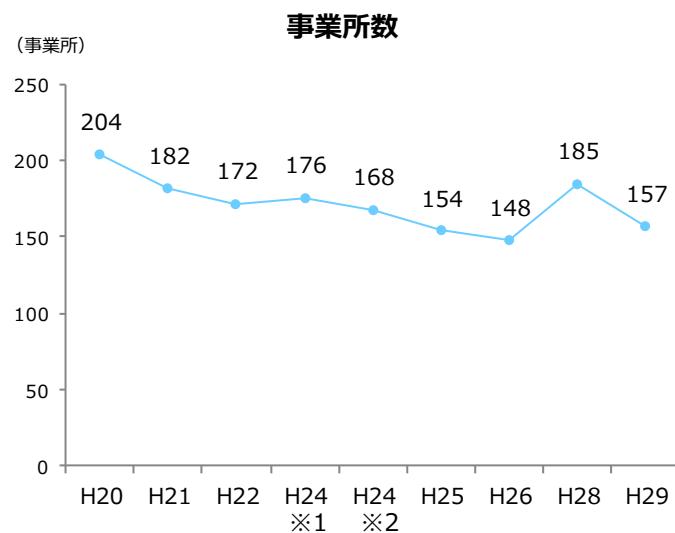


*「付加価値額」とは、企業等の生産活動によって新たに生み出された価値のことで、生産額から原材料等の中間投入額を差し引くことによって算出でき、以下の計算式を用いている。売上高－費用総額（売上原価＋販売費及び一般管理費）＋給与総額＋租税公課 なお、国民経済計算の付加価値額と異なり固定資本減耗分が含まれていない。

*「特化係数」とは、ある地域内の産業がどれだけ特化しているかを示すもので、付加価値額についての特化係数は、域内のある産業の比率を全国と同産業の比率と比較したもの。例えば、ある産業の付加価値額の特化係数が、1 を超えていれば、全国と比べてその産業の稼ぐ力が相対的に高いということが分かる。

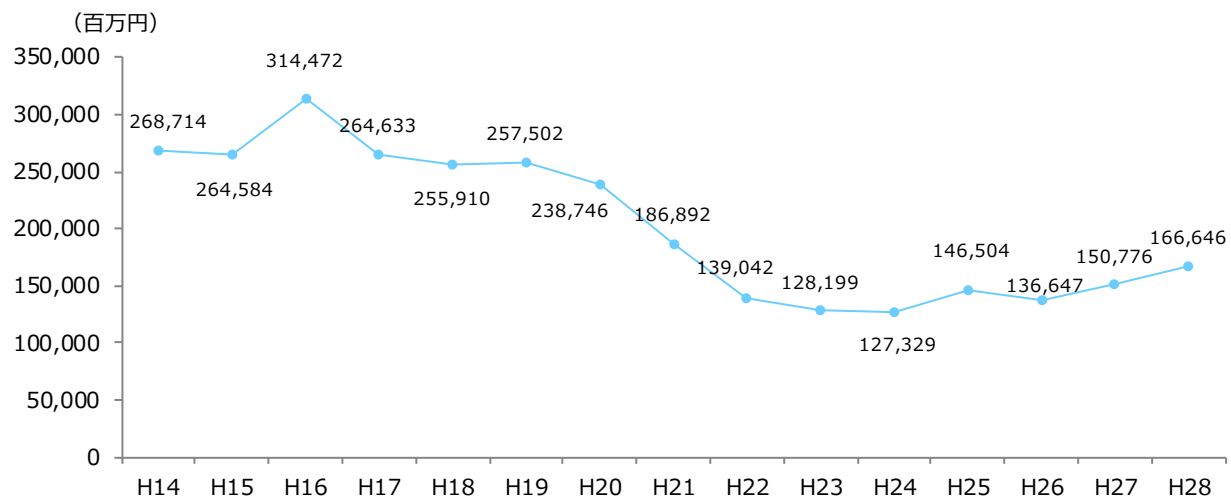
○製造業関係

事業所数・従業者数の推移（製造業）



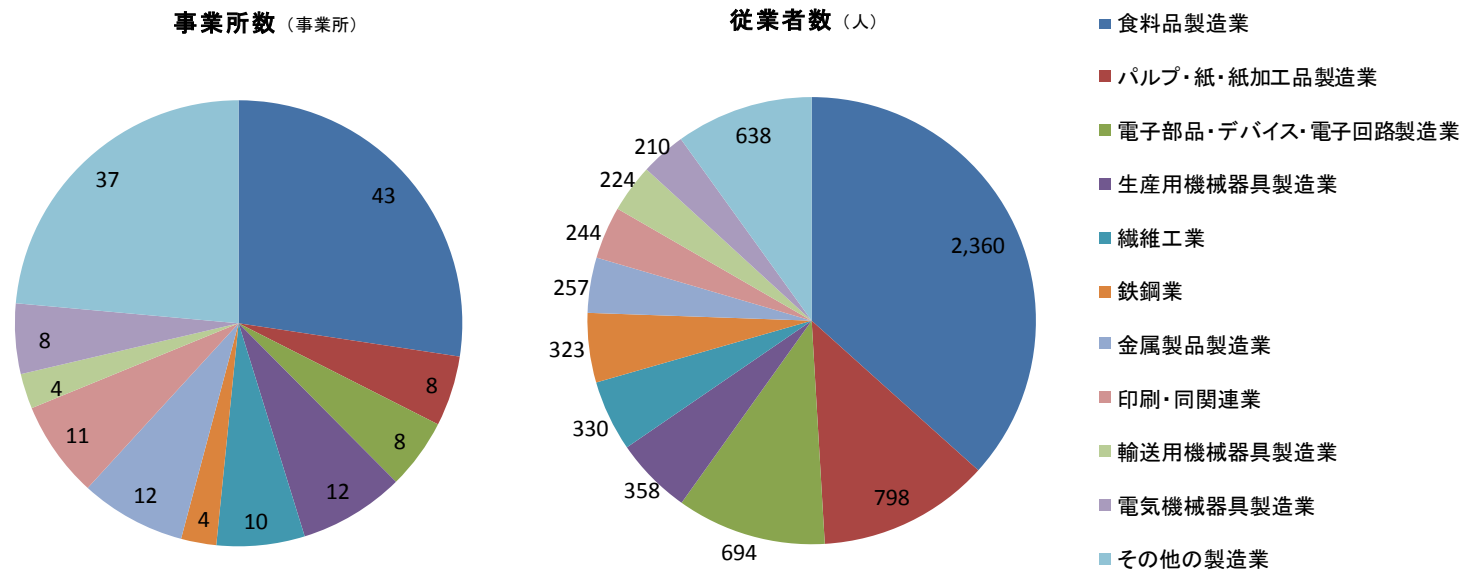
【出典】 H20～H22、H24※2～H26、H29は「工業統計調査」、H24※1及びH28は「経済センサス－活動調査」
 【その他の留意点】 H24※1は2月1日現在、H24※2は12月31日現在。
 従業員数4人以上の事業所が対象。
 「経済センサス－活動調査」実施時は工業統計調査が実施されないため、経済センサスを用いている。

製造品出荷額等の推移（製造業）



【出典】 経済産業省「工業統計調査」、総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」
 【その他の留意点】 従業員数4人以上の事業所が対象。
 「経済センサス－活動調査」実施時は工業統計調査が実施されないため、H23・H27の値はそれぞれH24・H28経済センサスを用いている。

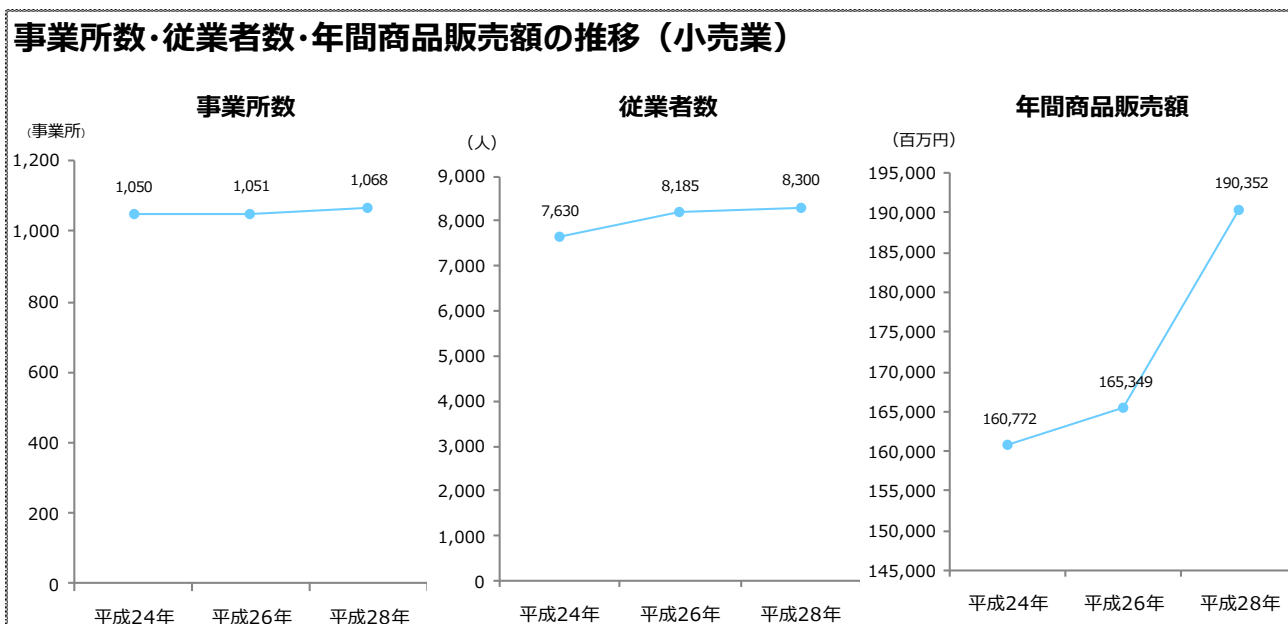
産業中分類別事業所数・従業者数（平成29年）



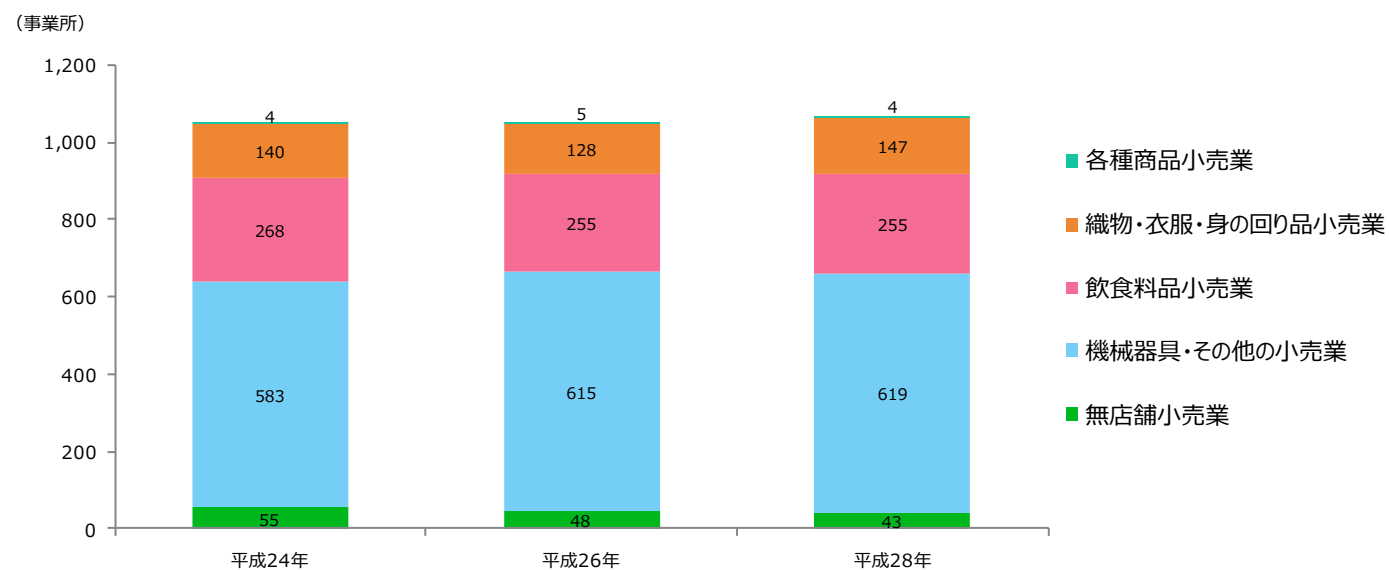
【出典】「工業統計調査」

【その他の留意点】 従業員数4人以上の事業所が対象。

○小売業関係

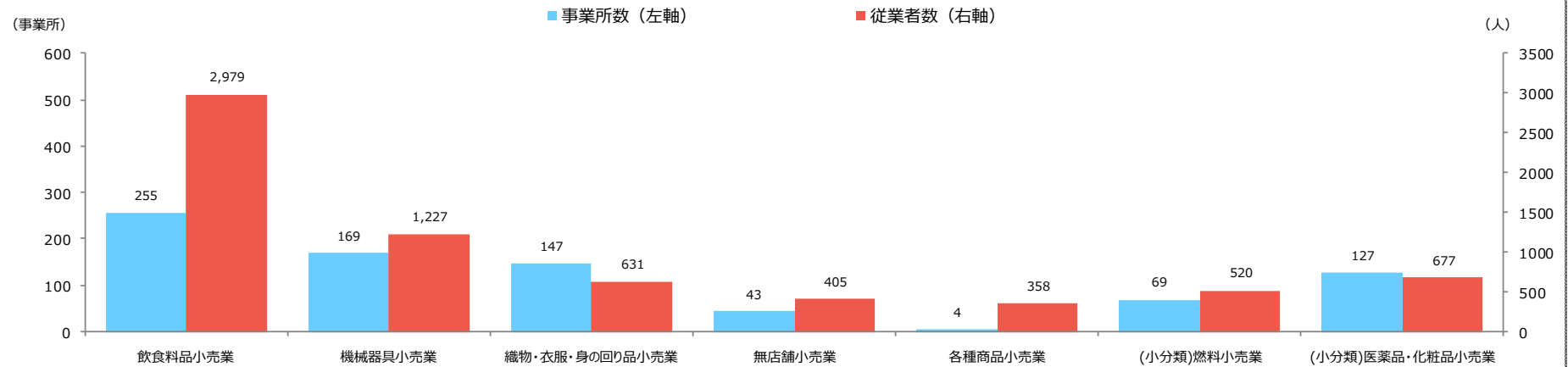


産業別小売業事業所数の変化



産業中分類別事業所数・従業者数（小売業）

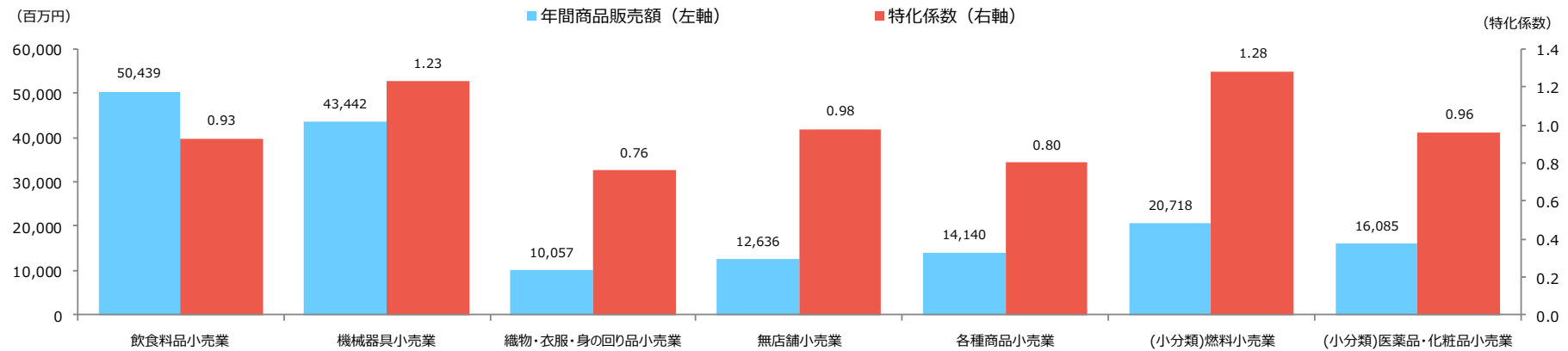
平成28年



【出典】「経済センサス－活動調査」

産業中分類別年間商品販売額（小売業）

平成28年

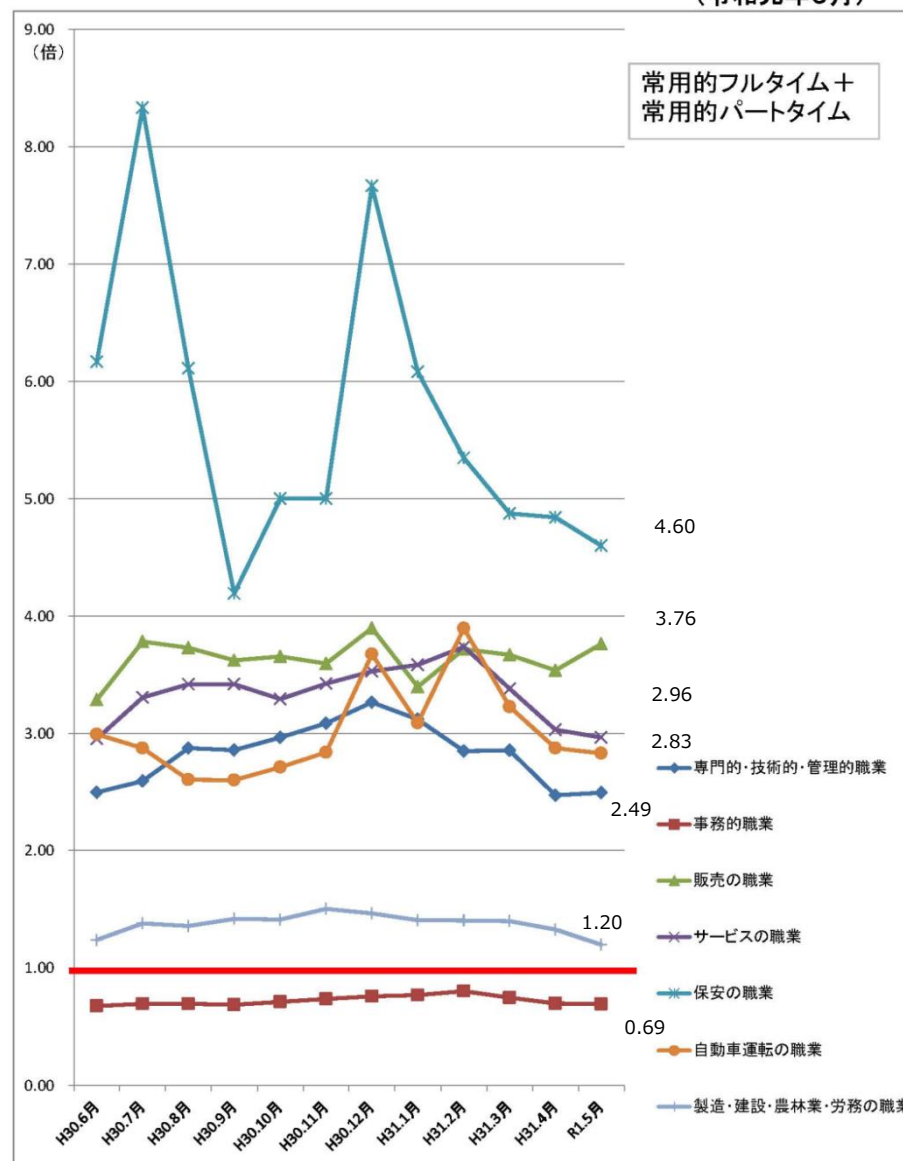
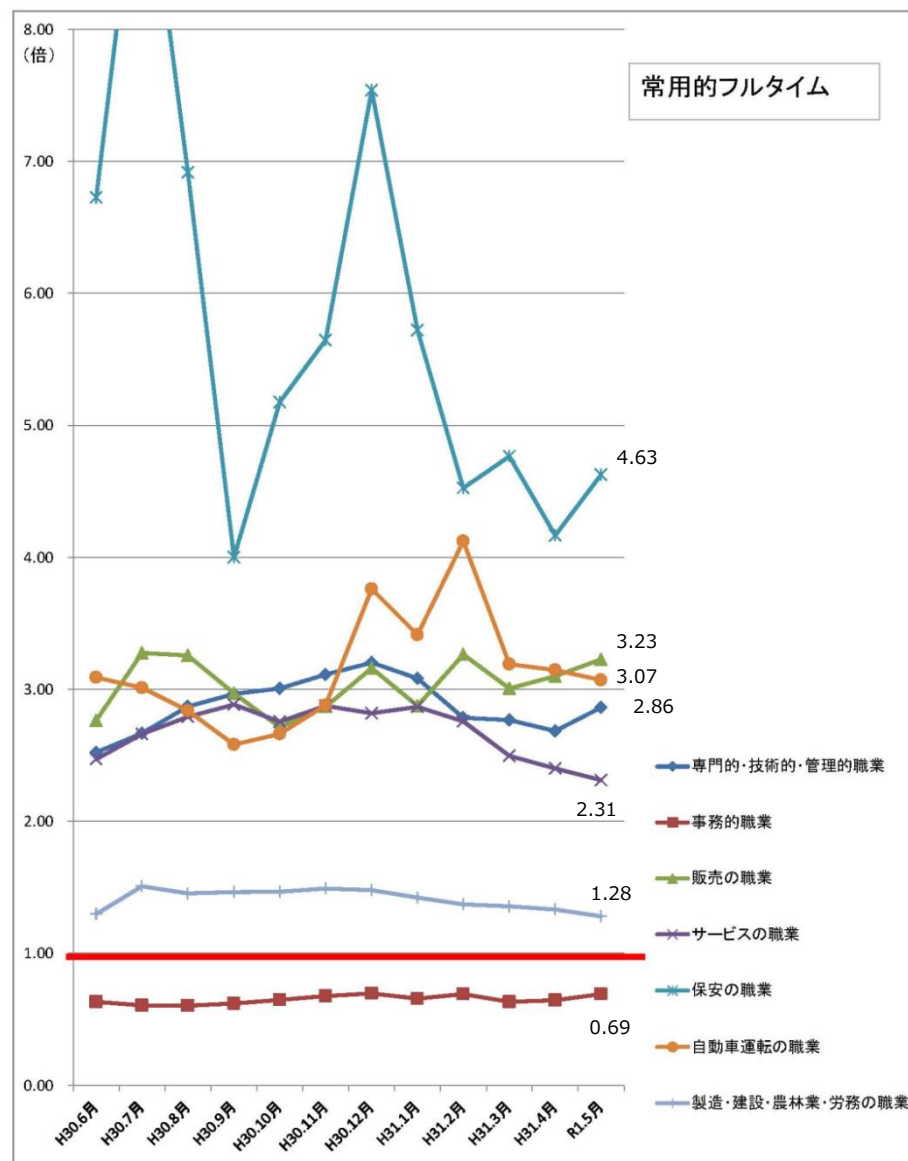


【出典】「経済センサス－活動調査」

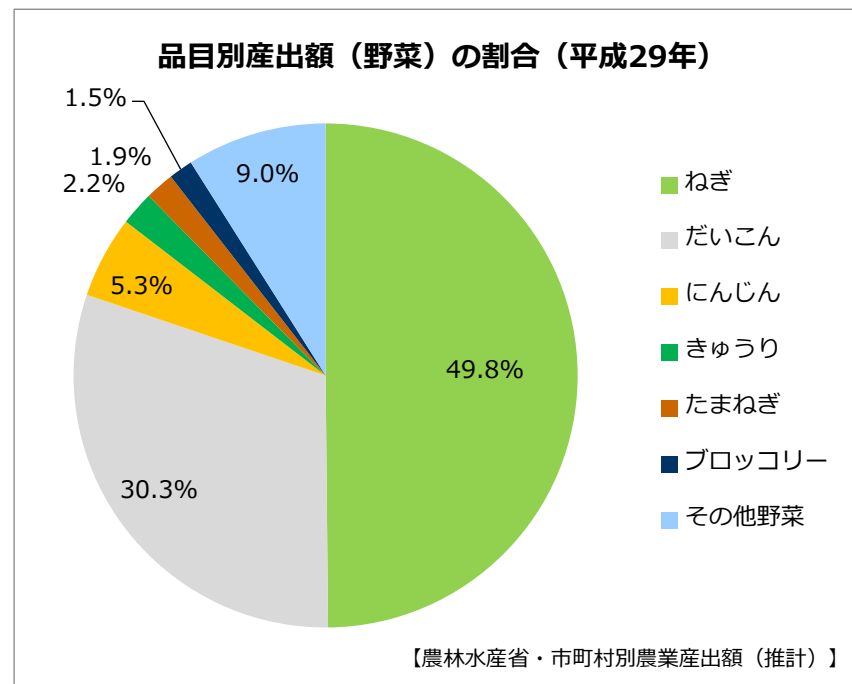
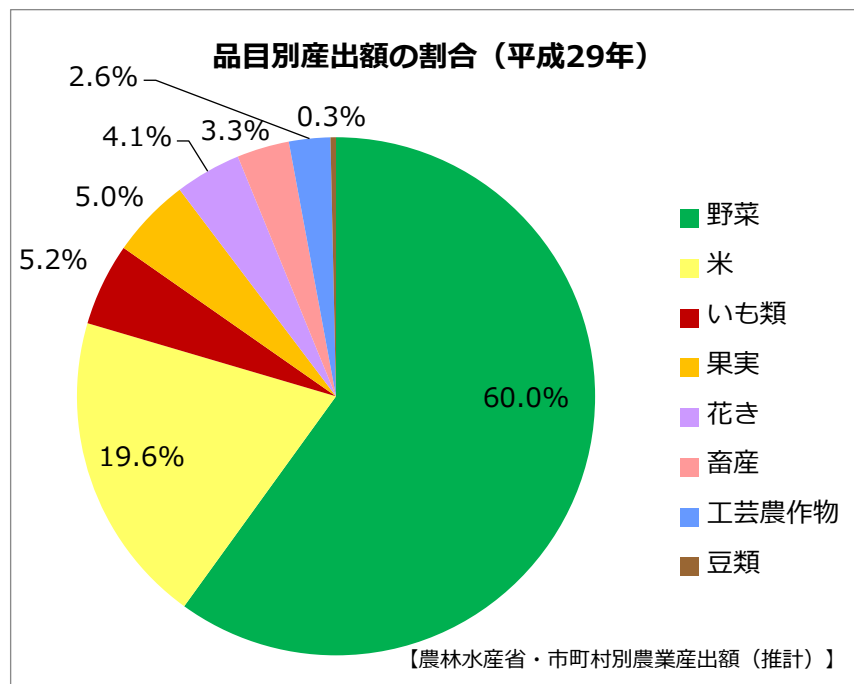
○求人・求職関係

目で見える職種別求人・求職状況(有効求人倍率の推移)

ハローワーク米子
(令和元年5月)



【農林水産業分野】

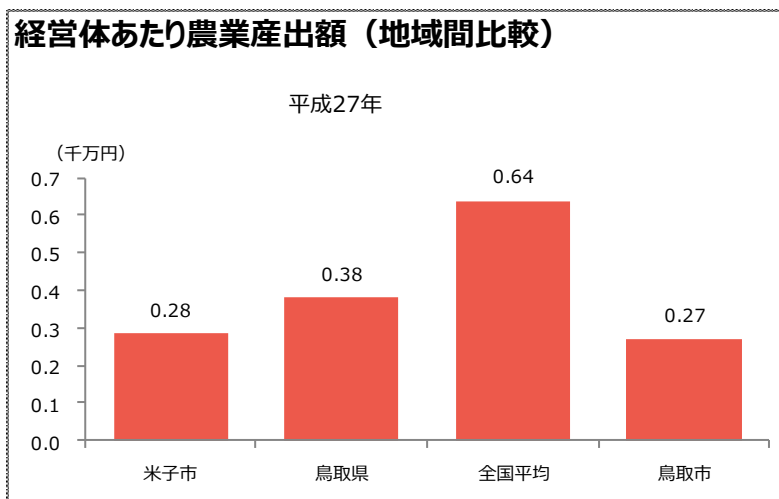
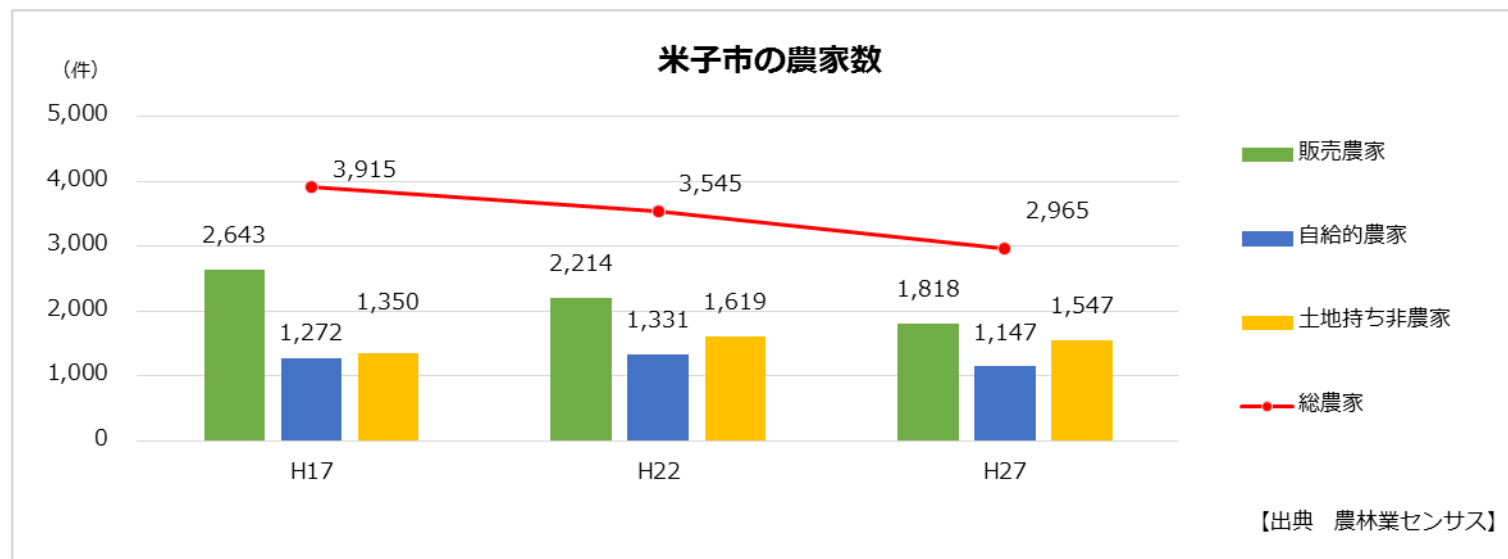


市町村別農業産出額（推計）は、平成 29 年生産農業所得統計（都道府県別）において推計した都道府県別農業産出額（品目別）を 2015 年農業センサス又は平成 29 年産作物統計調査を用いて市町村別に按分し作成したもの。

（算式）

$$\text{都道府県別農業産出額} \times \frac{\text{市町村別作付面積（飼養（出荷）頭羽数）}}{\text{都道府県別作付面積（飼養（出荷）頭羽）}}$$

なお、野菜・果実の品目については、農林業センサスにおいて露地又は施設の作付面積等が秘匿されている場合、公表されている露地又は施設のいずれか一方の作付面積を用いて推計。



【出典】

農林水産省「農林業センサス」

全国単位 農林水産省「農業総産出額及び生産農業所得」

都道府県単位 農林水産省「都道府県別農業産出額及び生産農業所得」

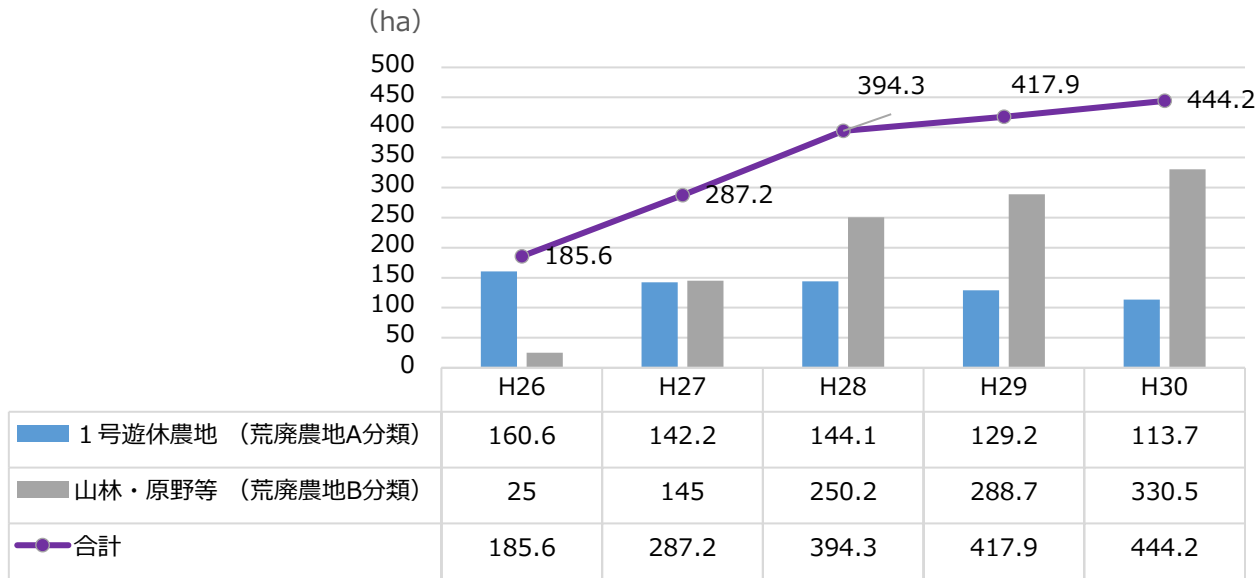
市区町村単位 農林水産省「市町村別農業産出額（推計）」

【注記】

1 経営体あたり農業産出額は、農業産出額を農業経営体数（家族経営体、組織経営体の合計）で除した試算値である。

農業経営体には、販売なしの経営体を含む。

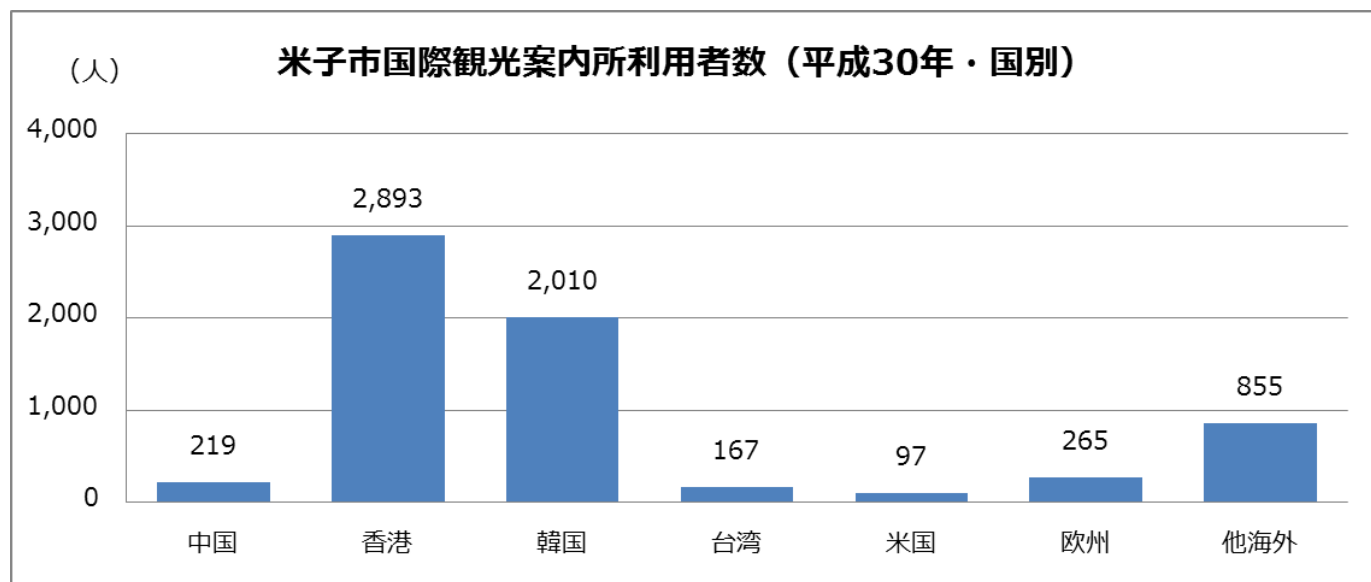
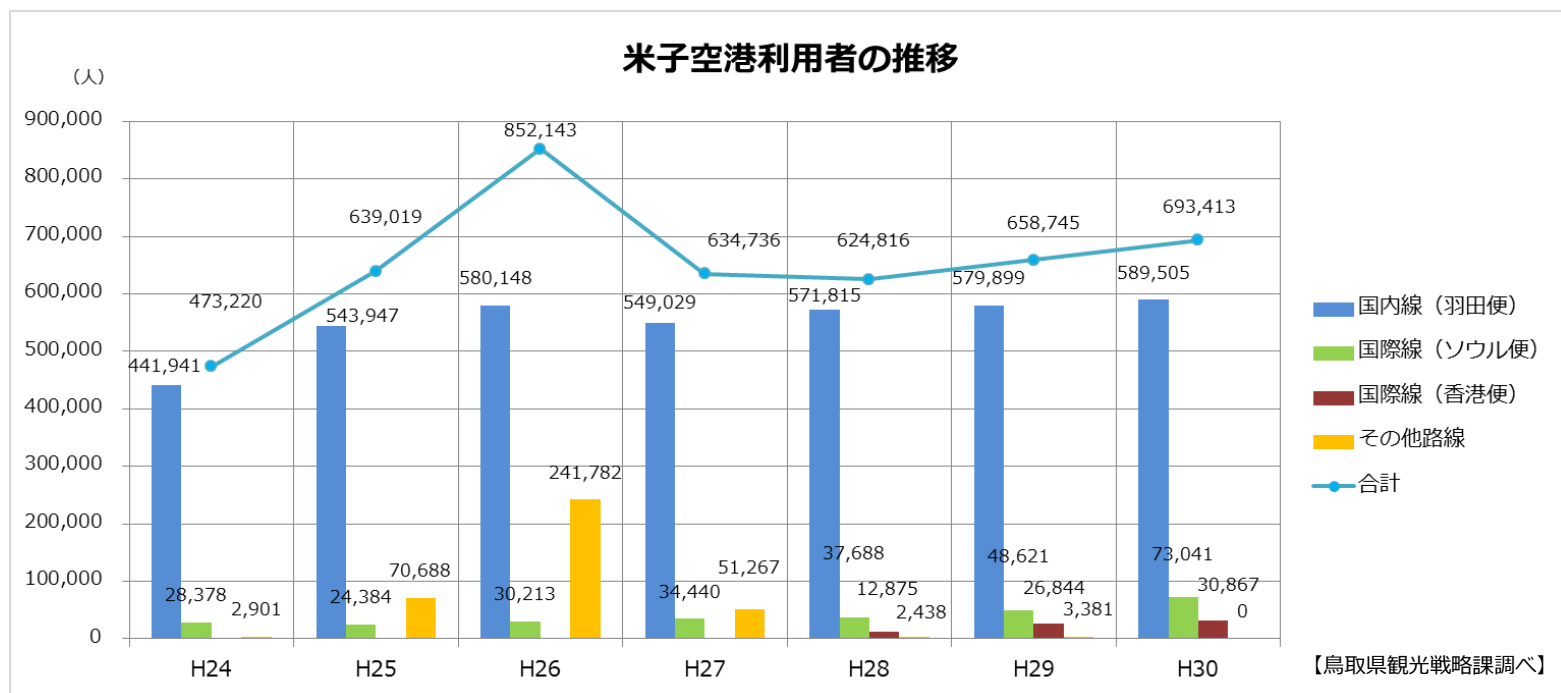
米子市の荒廃農地面積【農業委員会利用状況調査】

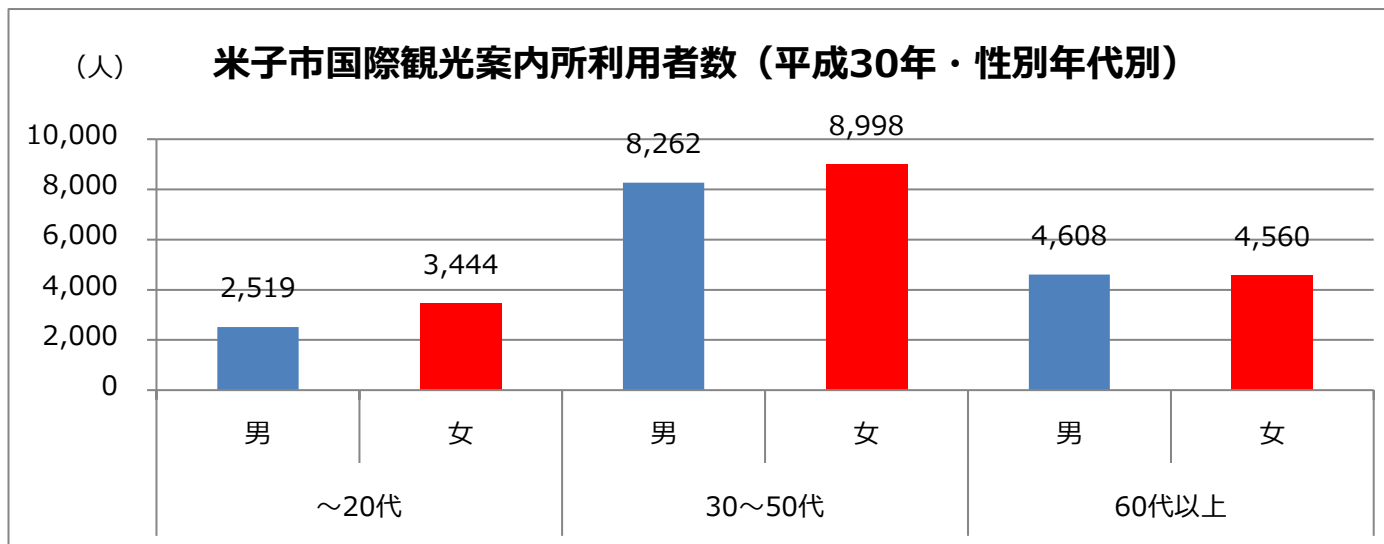


- 1号遊休農地 (荒廃農地 A 分類)
再生利用が可能な荒廃農地
- 山林・原野等 (荒廃農地 B 分類)
再生利用が困難と見込まれる荒廃農地

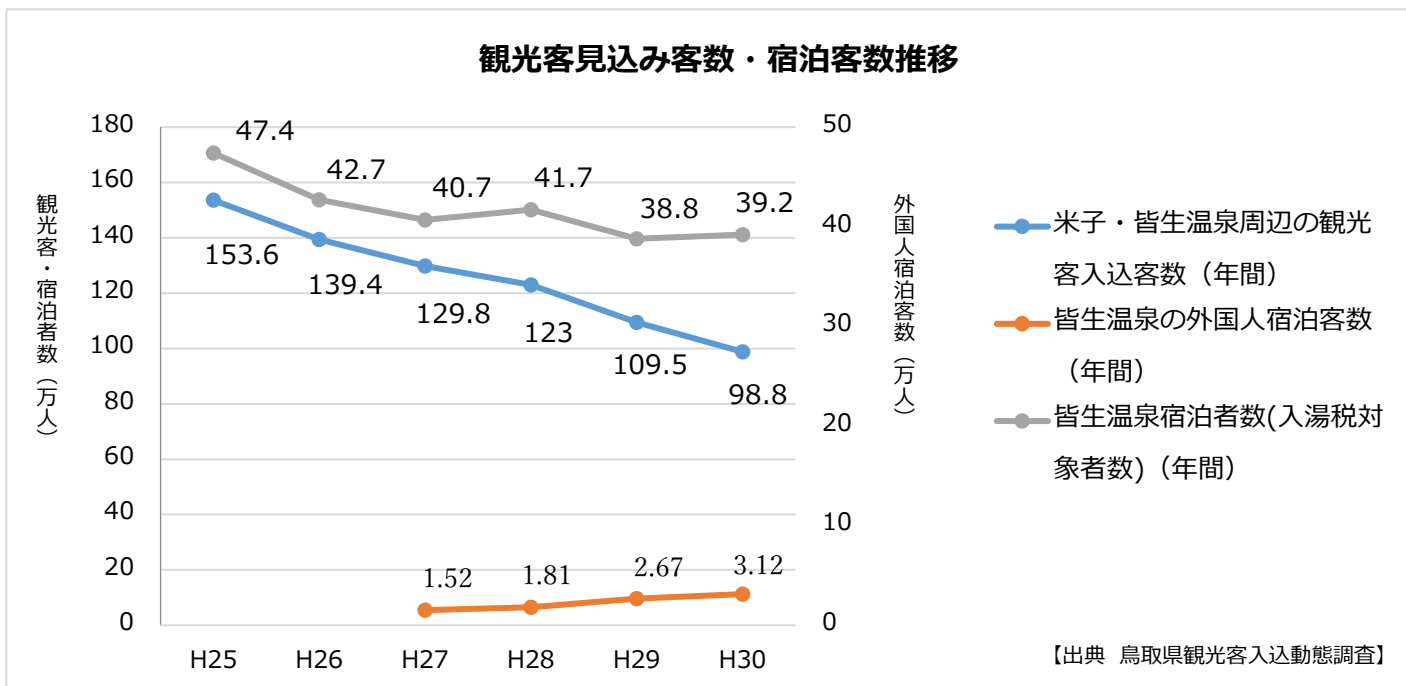
【農業委員会 利用状況調査】

【観光分野】



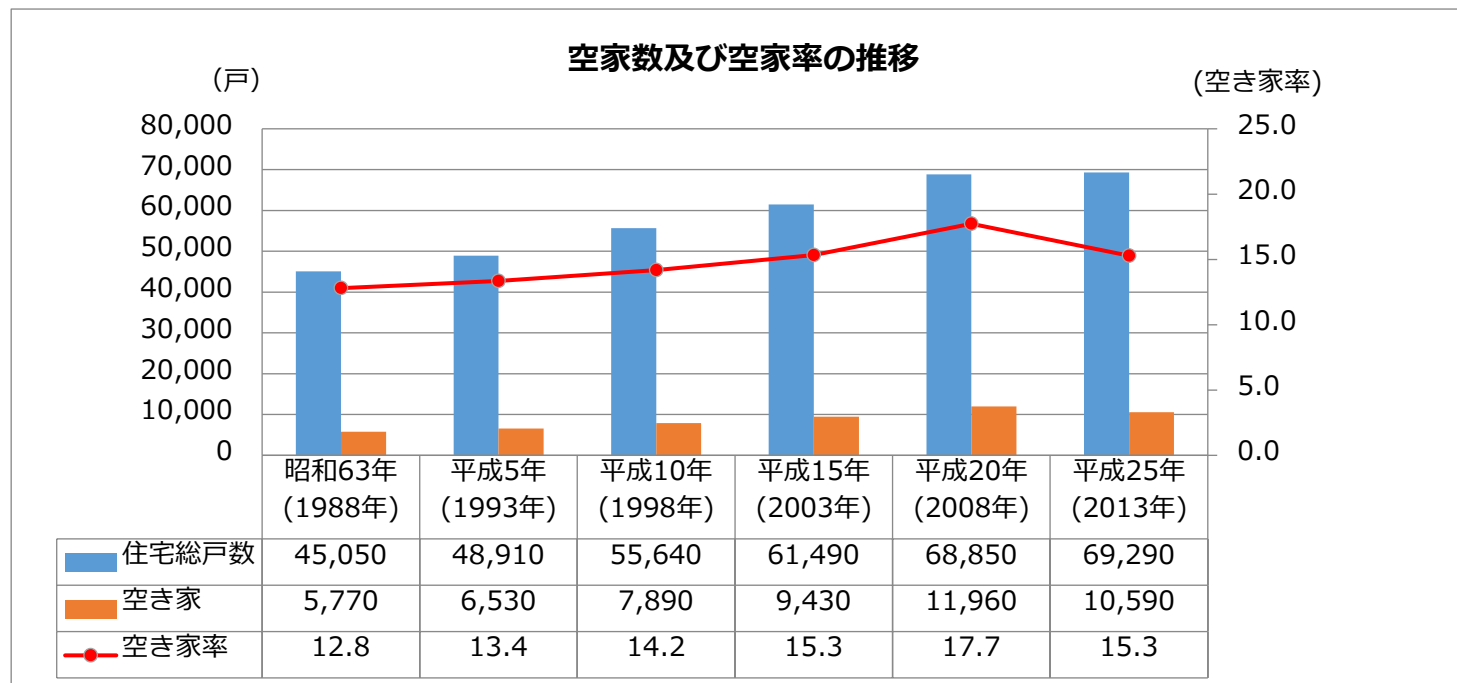


【米子市観光協会集計】

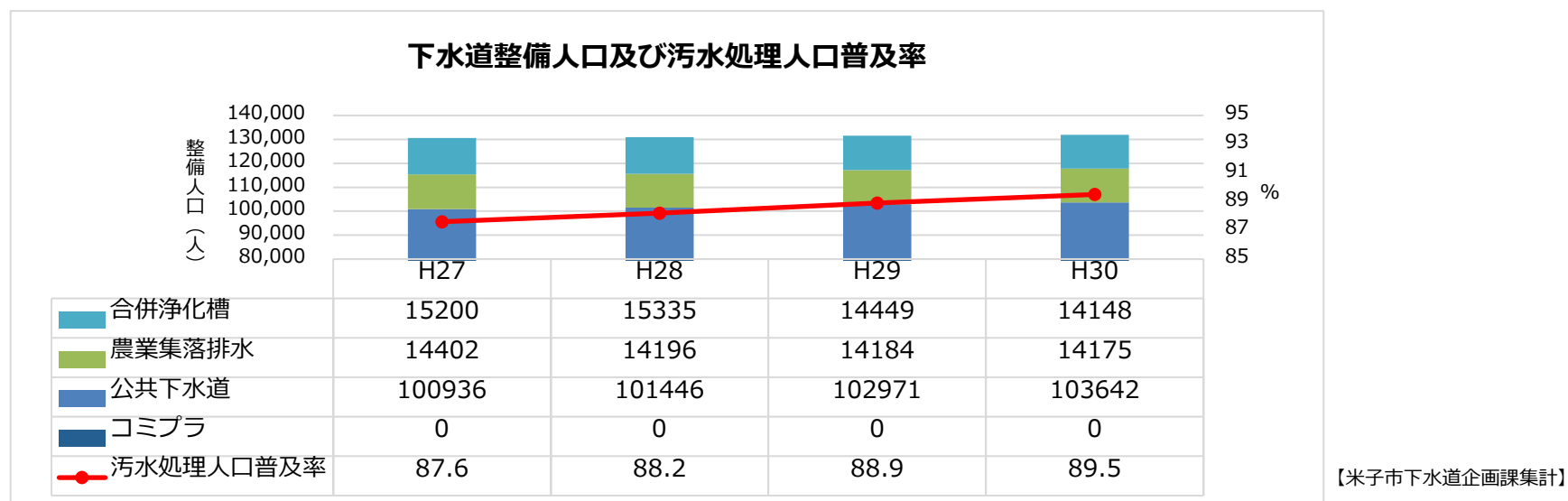


【出典 鳥取県観光客入込動態調査】

【都市整備分野】



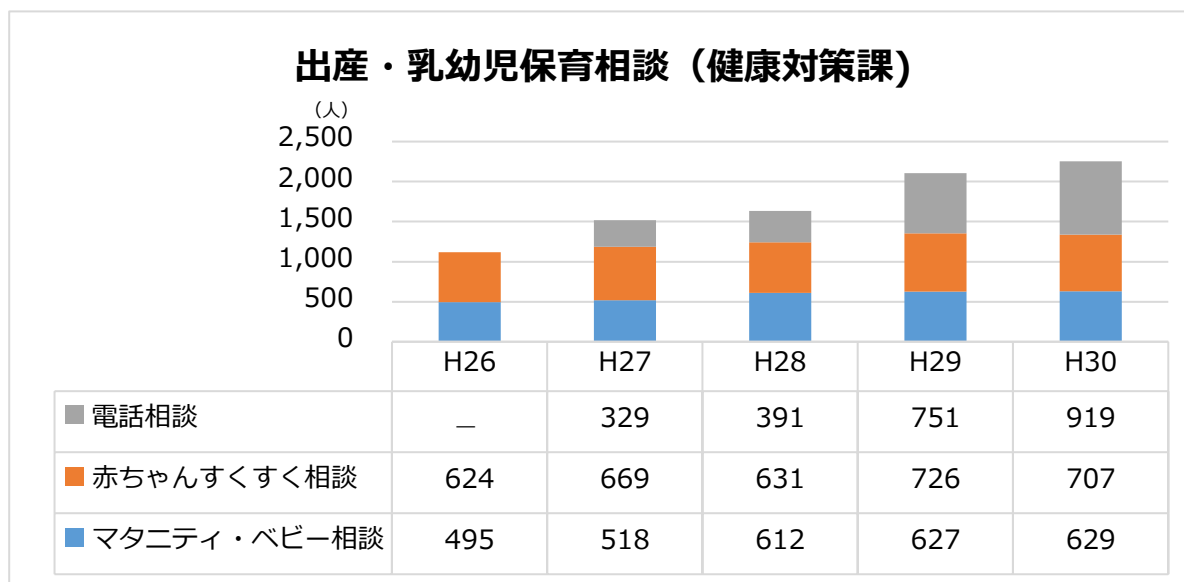
【出典 住宅土地統計調査】



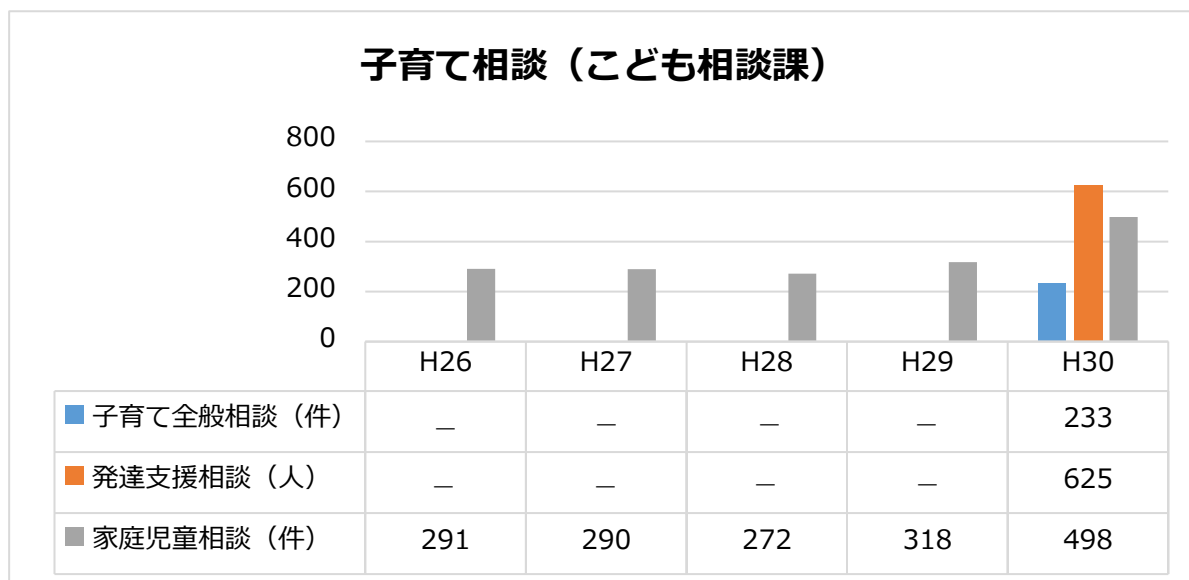
【米子市下水道企画課集計】

【子育て分野】

○子育て相談関係

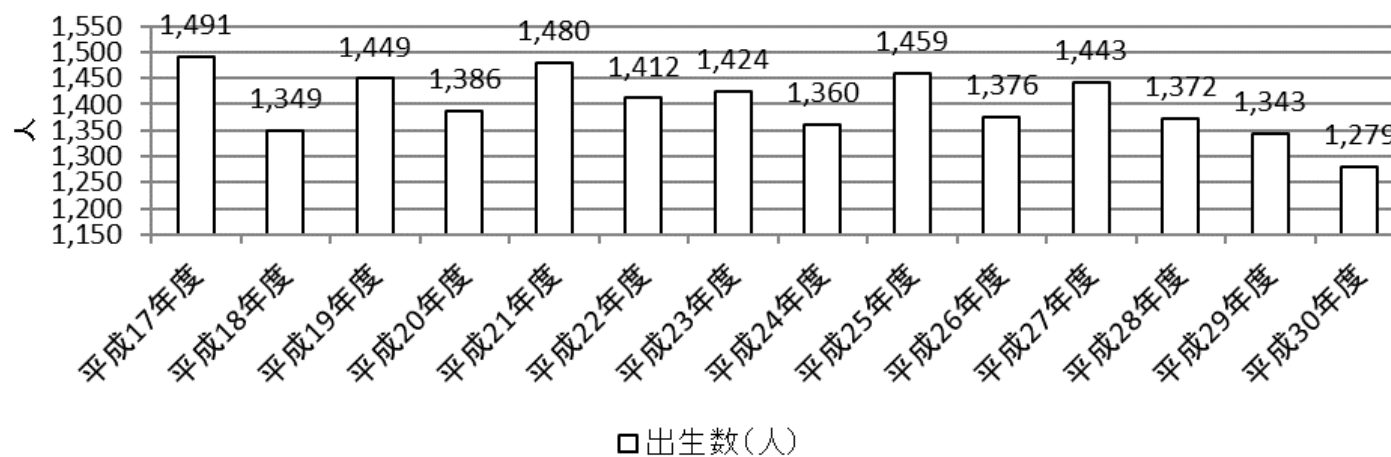


【米子市健康対策課集計】

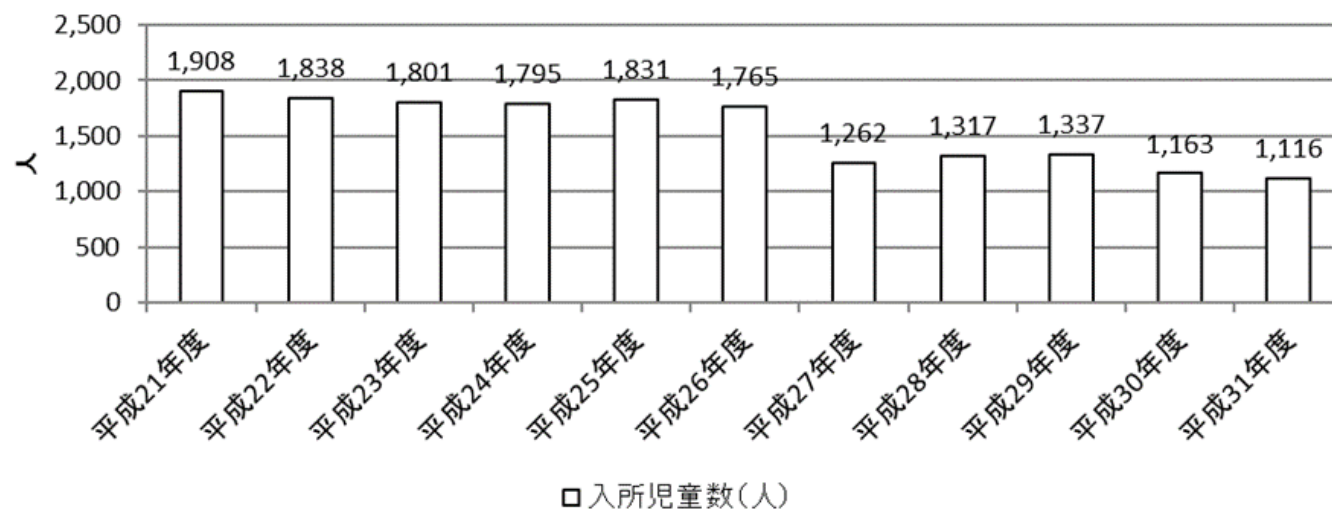


【米子市こども相談課集計】

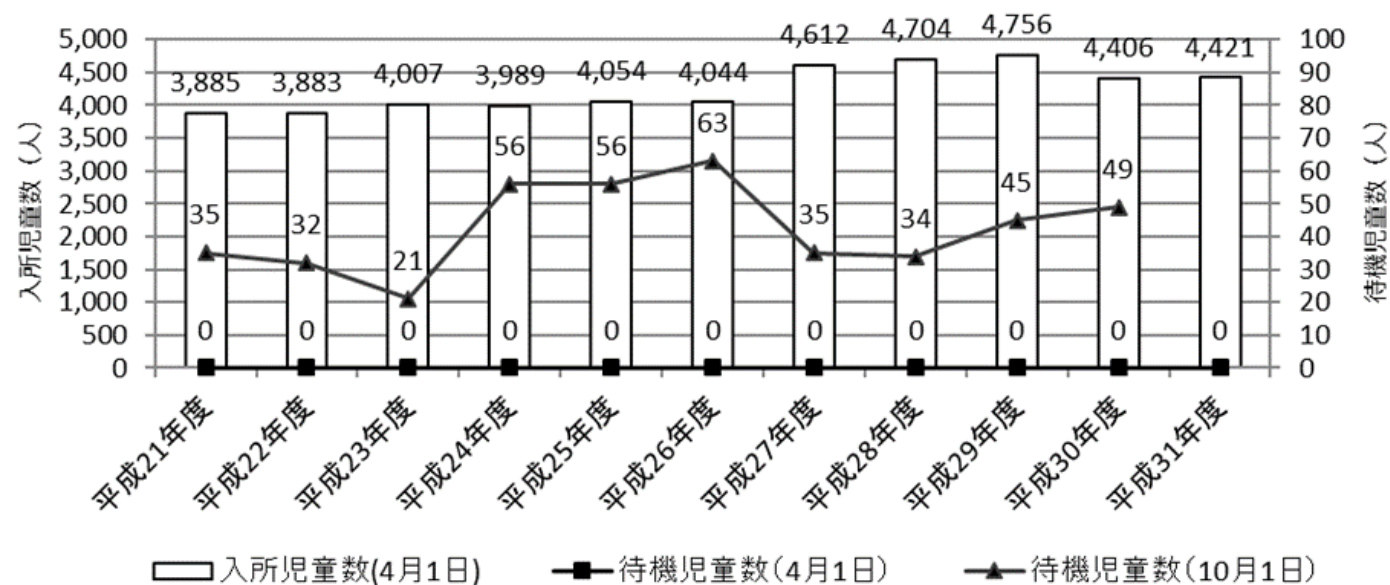
年度別出生数（住民基本台帳）



幼稚園入所児童数



保育園入所児童数と待機児童数

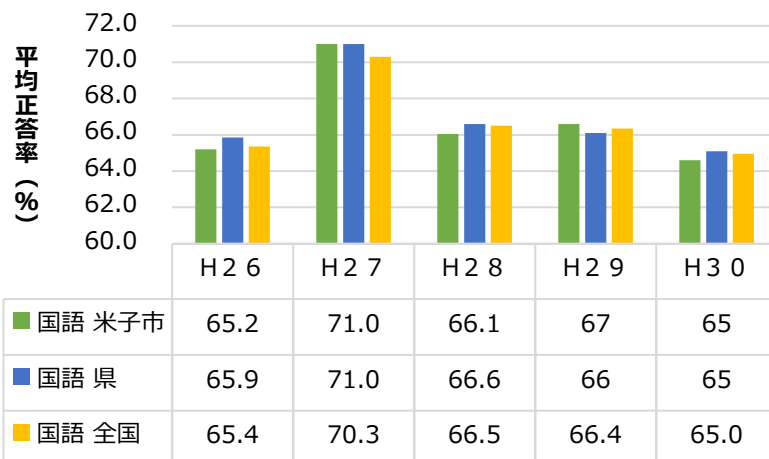


【教育分野】

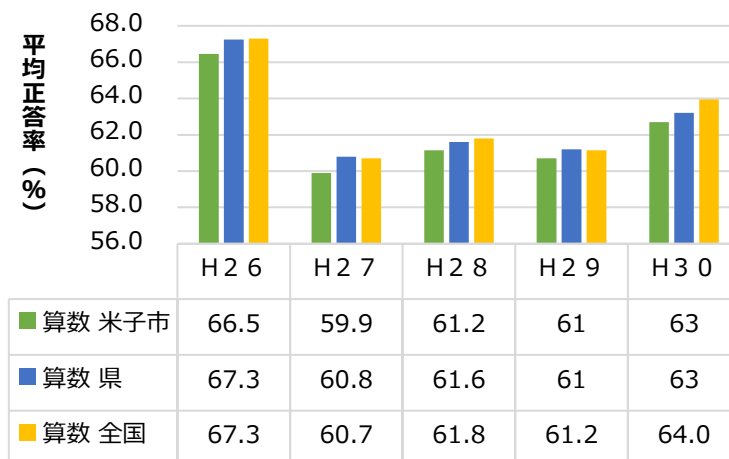
○学力関係

【全国学力・学習状況調査】

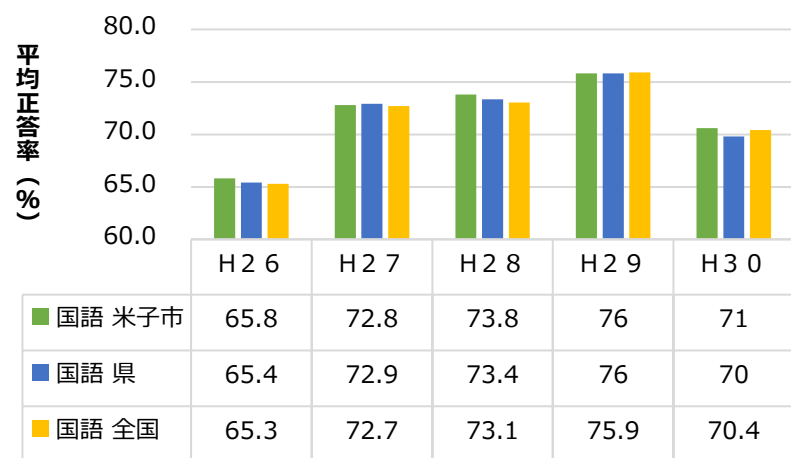
小学校6年国語



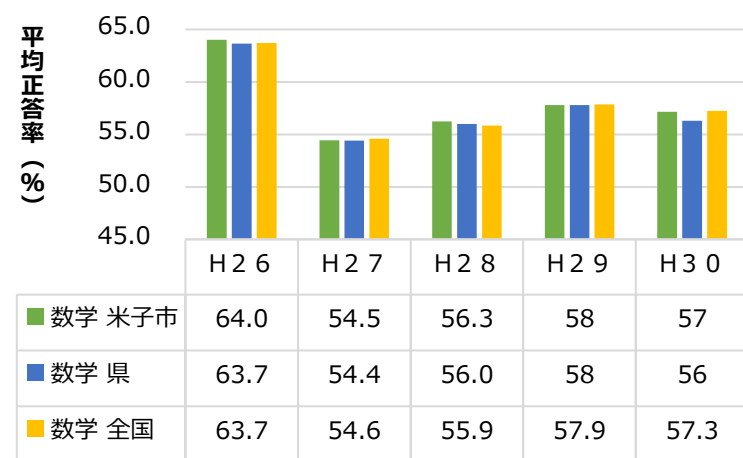
小学校6年算数



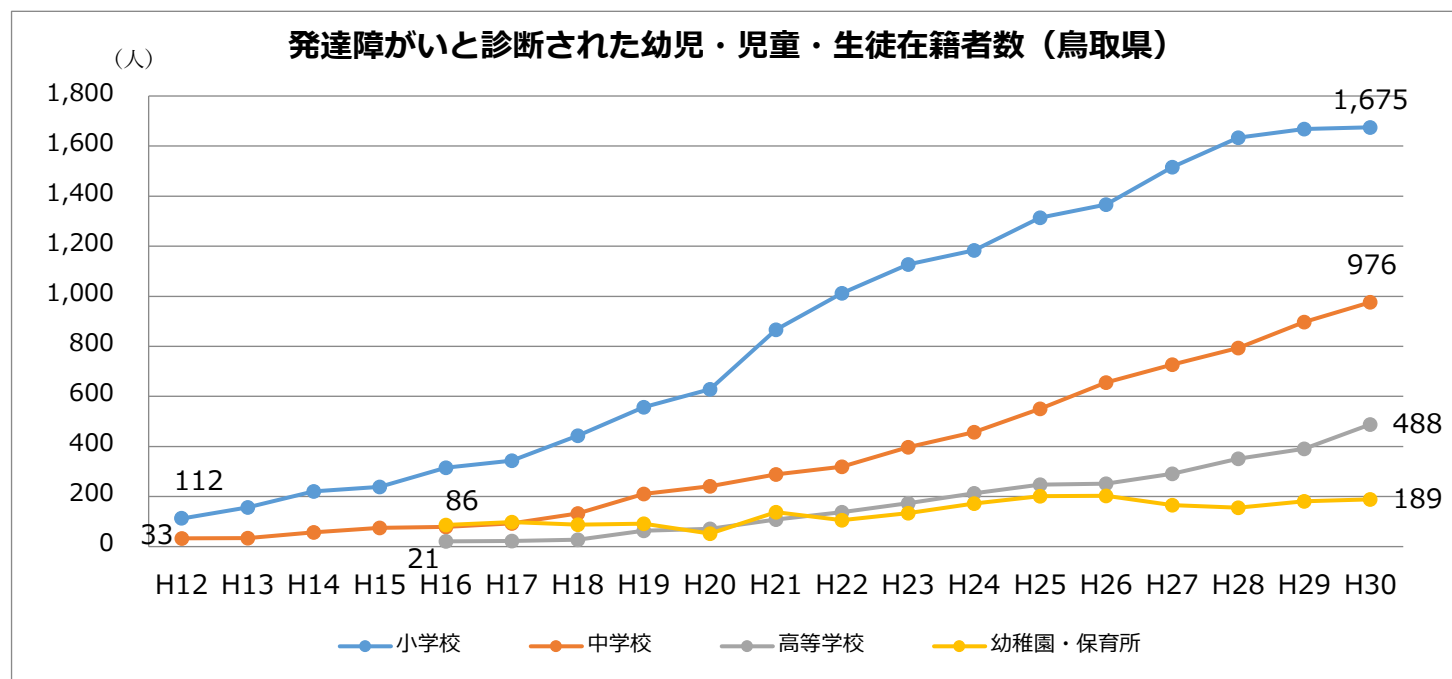
中学校3年国語



中学校3年数学

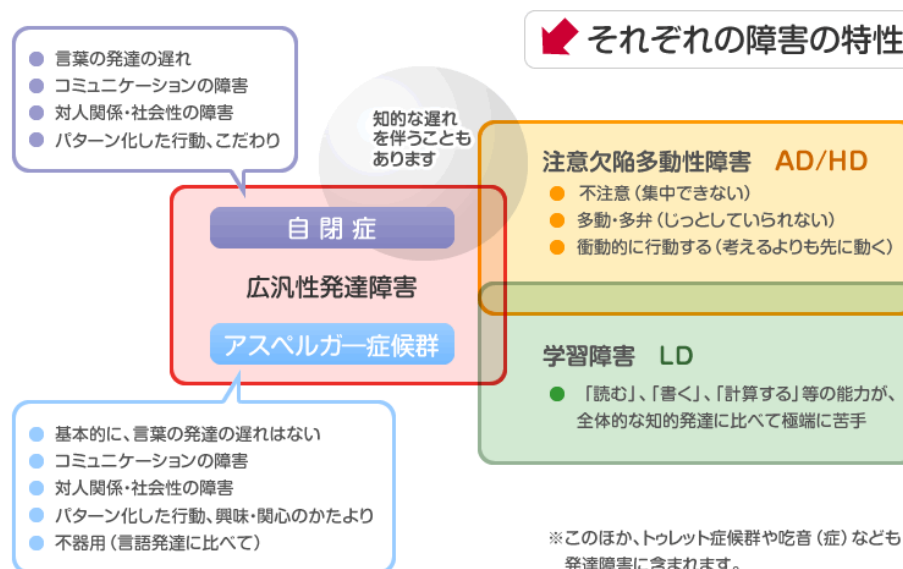


○発達障がい関係



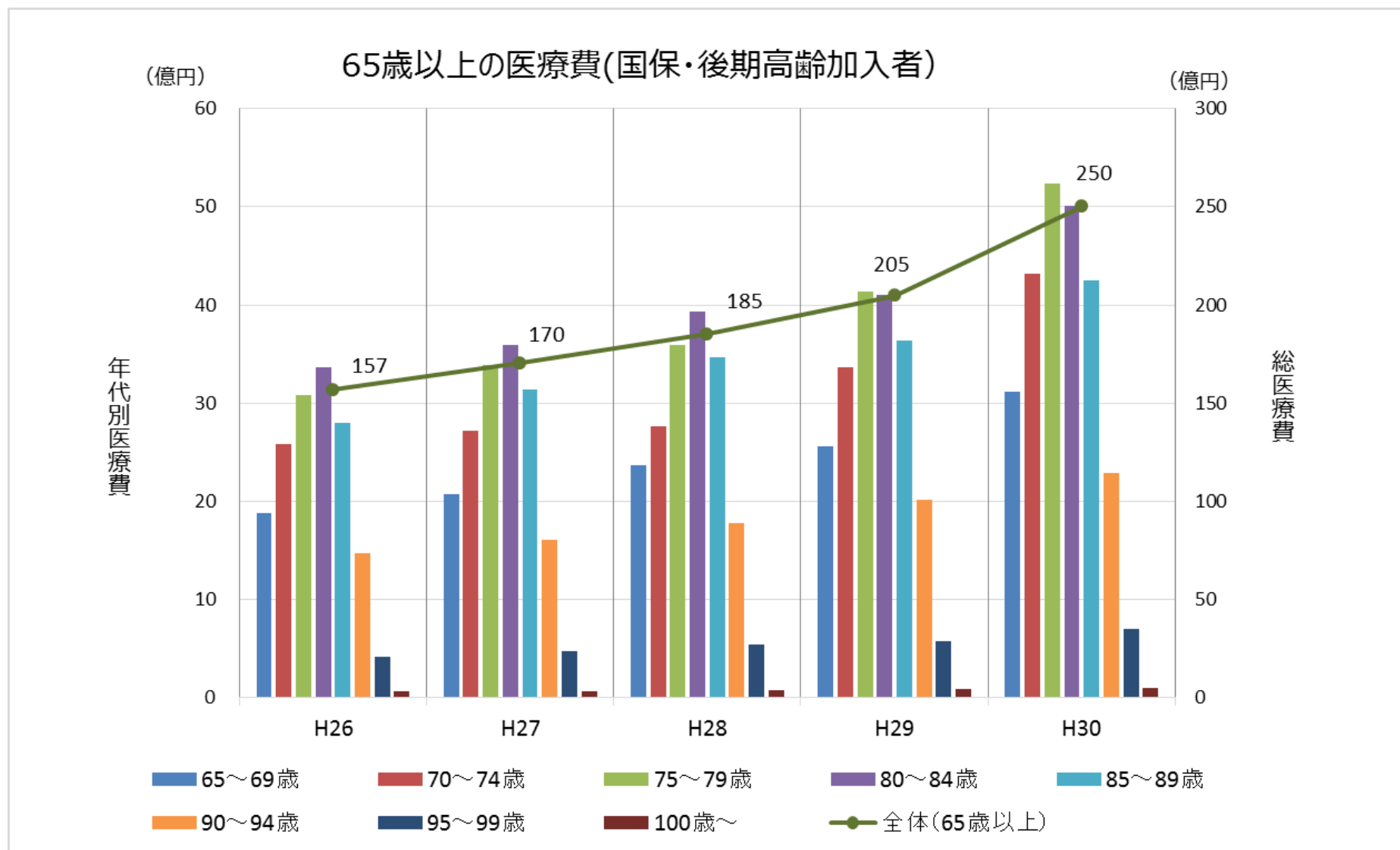
※平成 21 年度より広汎性発達障がいの診断を受けた幼児児童生徒を含める。
 (注)医師により LD・ADHD・高機能自閉症・アスペルガー症候群と診断されている幼児・児童・生徒のうち、学校・園が把握している数を表している。

【出典】「平成 30 年度 鳥取県の特別支援教育」(H12～H29)、「とっ
 とりの教育データ編」(H30)



【政府広報オンラインより引用】

【健康づくり分野】



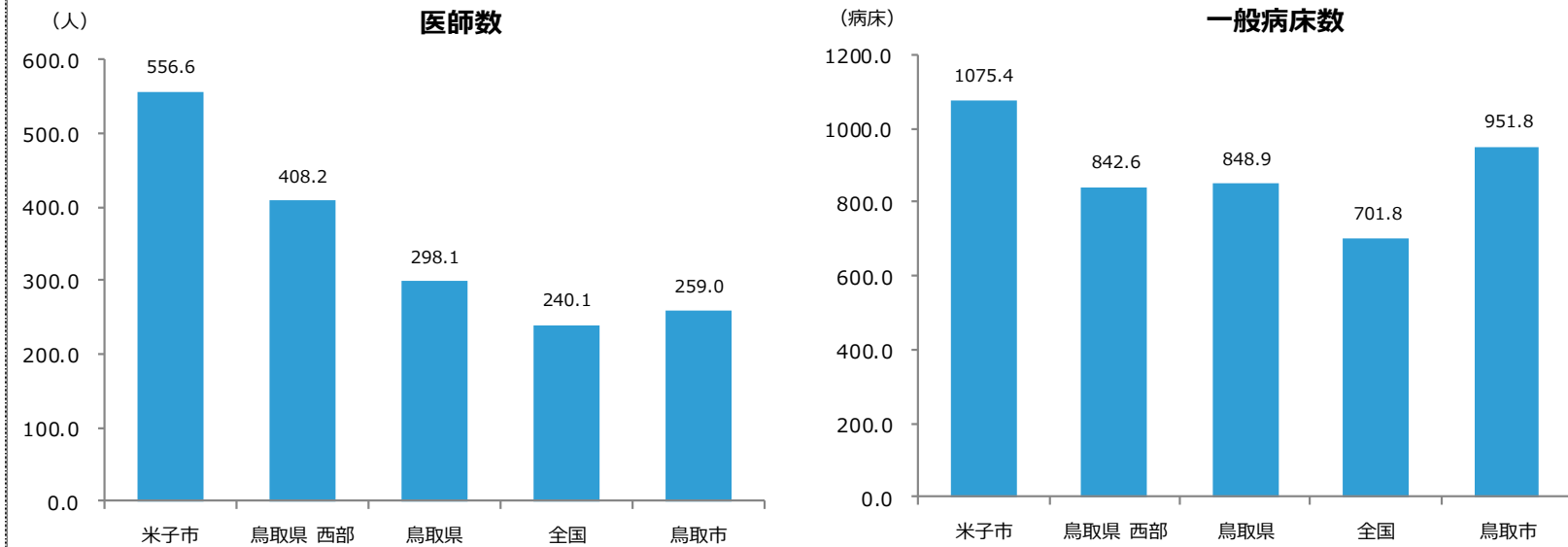
65歳以上の疾病大分類医療費集計（平成30年度 国保・後期高齢加入者）

疾病大分類（ 医科＋調剤の医療費（円） ）	全体（65歳以上）
感染症及び寄生虫症	386,598,390
新生物＜腫瘍＞	3,754,021,950
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	184,535,730
内分泌、栄養及び代謝疾患	1,691,976,220
精神及び行動の障害	1,246,311,430
神経系の疾患	2,125,872,350
眼及び付属器の疾患	881,275,790
耳及び乳様突起の疾患	52,416,060
循環器系の疾患	4,713,352,160
呼吸器系の疾患	1,619,458,490
消化器系の疾患	1,346,126,530
皮膚及び皮下組織の疾患	229,266,810
筋骨格系及び結合組織の疾患	2,638,598,330
尿路性器系の疾患	1,970,232,420
妊娠、分娩及び産じょく	16,950
周産期に発生した病態	0
先天奇形、変形及び染色体異常	2,597,830
症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	294,444,500
損傷、中毒及びその他の外因の影響	1,337,537,310
特殊目的用コード	0
傷病及び死亡の外因	0
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	65,009,320
その他（上記以外のもの）	470,943,800
全体	25,010,592,370

【出典 国保データベースシステム】

人口10万人あたり医師数・一般病床数（地域間比較）

平成28年



【出典】厚生労働省「医療施設静態調査」 総務省「人口推計」、「住民基本台帳人口に基づく人口」

【高齢者福祉分野】

